

【別紙】

評価基準書

(価格点の評価)

項番	項目	—	選定基準	評価点
(1)	価格	—	価格点=400点(価格点の満点)×[1-(入札価格/予定価格)]	計算式による

(技術点の評価)

項番	項目	仕様書 該当項目	選定基準	配点 (満点)	
1. 仕様理解					
(1)	仕様理解	2.調達概要 (4)機器構成	電話交換機(PBX)の調達範囲・主要機器の基本構成を正しく理解し、より効率的な構成か。	100	
(2)	仕様理解	3.機器要件 (1)②收容回線	表3の要件を満たしたうえで、有効的にスペースを活用しつつ、十分な拡張容量を備えているか。	80	
(3)	仕様理解	3.機器要件 (1)③交換機能 (3)自動音声応答・ 録音装置	表4や基本事項の要件を満たしたうえで、現状と比較してより効果的な提案があるか。	90	
(4)	仕様理解	—	全体構成について、規格・構成が統一され、可能な限り単純化されているか	150	
2. 実施計画					
(1)	実施計画	5.作業の実施体制・方法に関する事項 (1)計画書等 図2 作業スケジュール	適切なスケジュールおよび工数が組まれているか。体制・人数・工数が明記されており、その内容は妥当か。月次作業や年次作業については、スケジュールや担当者が明記されており、それらは妥当なものとなっているか。	50	
3. 実施体制					
(1)	実施体制	5.作業の実施体制・方法に関する事項 (3)作業実施体制	設計・構築時に、各分野(基本的な交換機能、IVR、FMC、局線IP化等)ごとに円滑な業務遂行が可能となるような体制を構築した上で、PMがそれらを連動的に取りまとめてPJ全体を推進していくために有効な提案があるか。	150	
(2)	作業要員	5.作業の実施体制・方法に関する事項 (4)作業要員に求める資格等の要件	仕様書5(4)に定める「作業要員に求める資格等の要件」を満たした上で、その他に、本事業を実施する上で有用な実績や資格を有する作業要員を配置できるか。	150	
(3)	組織体制	—	実施計画書や体制図に記載された正規メンバー以外にも、各方面の高いスキルを持ったサポート体制が社内に入り、案件内容や状況に応じてそれらの人員から支援を受けることが可能か。	100	
(4)	危機管理体制	5.作業の実施体制・方法に関する事項 (2)会議等	定められている進捗状況や会議内容の共有のほか、当初より想定されていなかった事象に対する進捗管理や課題管理を確実にかつ速やかにPMDAと業者の双方で共有することができる体制となっているか。	100	
4. その他					
(1)	情報セキュリティ管理	9.情報セキュリティに関する事項 (1)情報セキュリティ対策	組織として、品質管理及び情報セキュリティ対策の管理体制が具体的に示されているか。また、情報セキュリティに関する社内教育等が十分に実施されているか。	100	
(2)	引継ぎ	4(1)ア(キ) 引継ぎ	契約開始時及び満了時における引継ぎについて、所定の期間内かつ通常業務に支障を来さないように終了するための方法や体制が具体的に提案されているか。また、平素から引継ぎを見越した資料作成等を行う提案があるか。	50	
5. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標				(企画提案書には含まない)	
(1)	女性活躍推進法	—	女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)	プラチナえるぼし認定:40点 3段階目(全認定基準5つ〇):30点 2段階目(認定基準の3~4つ〇):20点 1段階目(認定基準の1~2つ〇):10点 行動計画策定段階:5点	40
(2)	次世代法	—	次世代法に基づく認定(くるみん認定企業・トライくるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)	プラチナくるみん認定:20点 くるみん/トライくるみん認定:10点	20
(3)	若者雇用促進法	—	若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)	ユースエール認定:20点	20
計				1200	